

事業計画書

※適宜、入力欄を調整してください

① 実施名称	
こどもの居場所●●	
② 実施内容 ※ 口欄に該当する内容をチェックしてください。	
☒ 食事の提供(子ども食堂等) ☒ 様々な機会・体験の提供(学習支援、体験支援等) ☒ 生活支援等	
※ 実施内容の概要を記載してください。実施する回によって実施内容が異なる場合は、そのことがわかるように記載してください。 ※ 募集チラシ等があれば、それを別途添付しても構いません。	
・こどもたちが気軽に立ち寄れる場所として、毎週水曜日、15時～18時(毎月第3水曜日のみ15～19時)に開催。 ・こども達は時間中、宿題をしたり、本を読んだり、ボードゲームをしたり、好きなことをして過ごすことができる。 ・おかしやジュースが無料で食べられる。 ・毎月第3水曜日のみ、こども食堂(18時～19時)を実施。希望者は18時からの食事(有料)に参加することができる。 ・季節のイベントを定期的に開催する。	
③ 実施場所(住所、施設名など)	
・奈良市●●一丁目2-3 ・●●公民館 など	
④ 実施場所の小学校区	
●●小学校区	
⑤ 利用者の対象	
特に定めない・定める()	
⑥ 実施頻度・実施日	
【実施日】 月 回・週 1 回 【実施曜日等】 毎週 水 曜日 毎月第 曜日 その他() 【実施時間】 15時 から 18時 まで (毎月第3水曜日のみ15～19時) ※1回当たりの実施時間は2時間以上を目安としてください。	
⑦ こどもの登録(予定)人数	
40人	
⑧ 1回当たりのこどもの平均的な利用(予定)人数	
13人	
⑨ 利用者の内訳(予定)	
就学前児童 2人、小学生 8人、中学生 3人、高校生 人、その他() 人 ※⑧の平均的な利用人数の内訳をお書きください。	

⑩ 利用者負担の有無

有・無 ※該当する方を○で囲んでください。

→ 有の場合：利用者負担額(1回あたり) こども 200円、おとな 400円 (こども食堂利用者のみ)

⑪ 実施体制(スタッフの人数)

4～5名

⑫ 常駐する責任者氏名

奈良花子または奈良太郎

⑬ 食品衛生に関する講習会を受講した者又はこれと同等とみなすことができる者の氏名

※団体が自ら調理した食事等を提供する場合、記載してください。

・奈良花子、奈良桜子
・なし など

「少なくとも1名配置するよう努めること」なので、必須ではありません。

⑭ 活動開始時期

令和7年 4月

「令和7年4月～令和8年1月」の間の日付を記載してください。(補助を受けようとする期間の当初月)

⑮ 安全管理・衛生管理(感染症や食中毒予防、防災等で配慮している内容)

●●●…
(実施前に体調チェックをしている、マニュアルを作成している、スタッフ研修会や避難訓練を実施している、など)

⑯ 他に利用する(利用する予定である場合を含む。)補助金の名前

※申請しようとしている活動について、国、県、民間等の補助金を利用する(利用する予定である場合を含む。)の場合、記載してください。
※同一費用について、他の補助金と二重で本補助金を申請することはできません。(別費用であれば、本補助金を申請することができます。なお、他の補助金でも同様の取り扱いが可能かどうかは、各団体でご確認ください。)

●●助成金 (社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会)